

2023年2月22日

各位

株式会社オウケイウェイヴ  
代表取締役社長 杉浦 元  
(コード番号: 3808 名証ネクスト)  
問い合わせ先 経営管理担当執行役員 櫻井 英哉  
電話番号 03-6823-4306

## 過年度における第三者割当による新株予約権の募集にかかる 資金使途変更に関するお知らせ

当社は、2020年5月29日付「第三者割当による第3回無担保転換社債型新株予約権付社債（転換価額修正条項付、リファイナンス）並びに第19回新株予約権（行使価額修正条項付）及び第20回新株予約権（行使価額修正条項付、リファイナンス）の発行等に関するお知らせ」（以下、同日付開示記載の資金調達を「本資金調達」といいます。）にて資金調達の実施を公表しておりましたが、この資金調達の使途について、下記のとおり変更となっていたことを認識いたしましたので、お知らせいたします。

本来であれば、支出の時期の変更及び新資金使途として充当する必要があることを認識した時点で開示すべきところ、本件開示が遅延いたしましたことを深くお詫び申し上げます。

### 記

#### 1. 変更の理由

2020年5月29日に公表しておりました「本第三者割当の資金使途」のうち、第19回新株予約権の支出予定時期及び第20回新株予約権の資金使途及び支出予定時期について、下記の通り変更となっていたことを認識いたしました。

なお、上記の新資金使途への充当及び支出予定時期の変更の認識が遅延した理由としては、当初は、感謝経済(※)の拡大を企図して、フィンテック事業の展開も視野にいれ本資金調達を行ったものの、暗号資産市場の外部環境の変化やフィンテック事業における費用・損失の増加等により、2021年6月期には事業方針を大きく変更することとなりました。また、当社の内部管理体制が不十分であったために、本資金使途変更にかかる決議等がなされておらず、これに起因して本件開示が遅延してしまったことを深くお詫び申し上げますとともに、今後は内部管理体制のさらなる整備・充実を進め、再発防止に努めてまいります。

※「感謝経済」とは、「ありがとう」が添えられた感謝の循環によって、世の中をお互いに助け合い感謝であふれる社会です。2020年6月時点では、当社は感謝経済の拡大のために、当社のサービス「OKWAVE」「OKWAVE Plus」「GRATICA」内で使用される感謝トークンを活用したフィンテック事業を含む事業展開を検討しておりましたが、現在では感謝トークンを除いたプラットフォームの構築と運営により、感謝経済の拡大を目指しています。

#### (1) 第19回新株予約権

当社では、本資金調達の開示で公表しておりますとおり、第19回新株予約権の発行による資金使途計431百万円を以下のとおり充当することを掲げておりました。

- ① 第16回新株予約権の買入資金として5百万円（支出予定時期 2020年6月）
- ② 感謝経済プラットフォームのシステム企画開発等の費用として426百万円（支出予定時期 2020年6月～2021年7月）

これらの金額のうち、実際に調達した377百万円について、①の用途として3百万円を充当し、②の用途として161百万円を充当したほか、感謝トークンを活用したフィンテック事業の展開のための当時子会社であった株式会社LastRootsの株式取得費用や運転資金にも充当しているものと認識したことから、「2. 変更の内容」に記載のとおり、第19回新株予約権の資金使途及び支出時期を変更することといたしました。

## （2）第20回新株予約権

当社では、本資金調達の開示で公表しておりますとおり、第20回新株予約権の発行による資金使途計360百万円を以下のとおり充当することを掲げておりました。

- ① 感謝経済プラットフォームの感謝トークン利用サービスマーケティング費用として53百万円（支出予定時期 2020年6月～2021年7月）
- ② 感謝経済プラットフォームを支えるフィンテック分野の人件費等として307百万円（支出予定時期 2020年6月～2021年7月）

本資金調達実施時には、感謝トークンを活用したフィンテック事業の展開を計画しておりましたが、第20回新株予約権が行使された時期にはすでにフィンテック事業から撤退しており、上記①及び②の用途としては未充当となっており、実際に調達した171百万円をフィンテック事業分野以外の感謝経済プラットフォーム事業に充当しているものと認識したことから、「2. 変更の内容」に記載のとおり、第20回新株予約権の資金使途及び支出時期を変更することといたしました。

## 2. 変更の内容

資金使途の変更内容は以下の通りです。（変更箇所は下線で示しております。）

### 【変更前】

第19回新株予約権の発行による調達資金の具体的な使途	金額（百万円）	支出予定時期
第16回新株予約権の買入資金	<u>5</u>	2020年6月
感謝経済プラットフォームのシステム企画開発等の費用	<u>426</u>	<u>2020年6月～2021年7月</u>

第20回新株予約権の発行による調達資金の具体的な使途	金額（百万円）	支出予定時期
<u>感謝経済プラットフォームの感謝トークン利用サービスマーケティング費用</u>	<u>53</u>	<u>2020年6月～2021年7月</u>
<u>感謝経済プラットフォームを支えるフィンテック分野</u>	<u>307</u>	<u>2020年6月～2021年7月</u>

【変更後】

第19回新株予約権の発行による調達資金の具体的な用途	金額（百万円）	支出予定時期
第16回新株予約権の買入資金	<u>3</u>	2020年6月
感謝経済プラットフォームのシステム企画開発等の費用	<u>161</u>	<u>2020年8月～2021年9月</u>
LastRoots社の第三者割当増資の引受金	<u>75</u>	<u>2020年8月～2020年9月</u>
運転資金	<u>137</u>	<u>2020年8月～2020年10月</u>

第20回新株予約権の発行による調達資金の具体的な用途	金額（百万円）	支出予定時期
感謝経済関連サービスの企画開発費等の費用	<u>171</u>	<u>2021年11月～2022年3月</u>

3. 今後の見通し

本件資金用途及び支出予定時期の変更による当社の業績への影響はありません。

以上